

2016-17年度ライオン誌日本語版委員会 第6回会議 報告書

日 時：2017年1月12日(金)13:30～16:30

場 所：一般社団法人 日本ライオンズ 事務所

出席者：国際理事	佐藤 宜之 (大分ライオンズ)
国際理事	中村 泰久 (埼玉県・大宮北ライオンズ)
委員長	石井 博之 (334複合地区／三重県・津中央ライオンズ)
編集長	佐藤 義則 (332複合地区／宮城県・蔵王ライオンズ)
委員	久津間康允 (330複合地区／神奈川県・小田原白梅ライオンズ)
委員	佐々木忠康 (331複合地区／北海道・小樽ライオンズ)
委員	渡邊 信也 (333複合地区／新潟県・亀田ライオンズ)
委員	中村 房雄 (335複合地区／大阪府・泉大津ライオンズ)
委員	矢野 敏明 (336複合地区／島根県・松江葵ライオンズ)
委員	小柴 登司 (337複合地区／沖縄県・浦添ウエストライオンズ)
ITアドバイザー	荘 英 隆 (東京恵比寿ライオンズ)
ITアドバイザー	辰巳 博昭 (兵庫県・神戸須磨ライオンズ) ※オンライン
欠席者：国際理事	安井 克之 (北海道・旭川東ライオンズ)



石井委員長の開会あいさつに続き、佐藤、中村両国際理事からあいさつと国際関係報告があり、その後、石井委員長、佐藤編集長の進行で議事に入った。

【議事】

1. ライオン誌日本語版の運営 (別紙-月次決算報告)

11月度の収支計算書を基に会計担当者から説明があった。一般社団法人日本ライオンズ設立に伴い、旧ライオン誌日本語版事務所の正味財産が、複合地区からの「特別な会費」として入金され、11月度の収入として220,376,750円が計上された。そのため収支計算書上は11月度の収支差額金が221,558,368円、今年度累計では224,031,558円となったが、「特別な会費」を除く年度予算としては、11月が1,181,618円、累計では3,654,808円の黒字となっている。

2. 2017年1月号(12月20日見本／95,800部発行)出来

主要記事を紹介し、委員から意見を求めた。今月号の特集は「国際協会100周年」。「国際理事だより」は佐藤宜之国際理事、「編集室」は矢野敏明委員の担当だった。

3. 2017年2月号記事内容の確認

事前に送付された2月号校正を基に、記事の内容を検討した。特集「シカゴ国際大会への誘い」は、シカゴの紹介を中心に100周年記念大会への参加気運を盛り上げる企画とした。その他、この号では国際平和ポスター・コンテストの各複合地区最優秀賞の紹介を掲載。「国際理事だより」は中村泰久国際理事、「編集室」は中村房雄委員の担当だった。

4. 2017年3月号台割(案)と主要記事予定

2017年3月号以降の台割案と主要記事予定が提出された。

3月号特集は「LCIフォーワード」で、国際本部配信記事で組む。翻訳の文字数及び図版や写真の量によっては他の企画を変更して対応する。「国際理事だより：安井克之国際理事」、「編集室：石井博之委員長」。

4月号特集は「アラート」で、後方支援などライオンズとして取り組める現実的なアラート活動を中心に上げる。「国際理事だより：佐藤宜之国際理事」、「編集室：渡邊信也委員」。この号でもシカゴ国際大会代議員資格証明用書式（指定記事）を掲載する。

5月号特集は「LCIF」で、山田實紘LCIF理事長の活動と毎年指定記事として配信されるLCIF年次報告を中心に組む。「国際理事だより：中村泰久国際理事」、「編集室：石井博之委員長」。

主要記事のうち、6月号特集「糖尿病の実態」は、渡邊委員の協力を得て専門家による基調原稿を掲載すると共に、海外の事例も含めた糖尿病関連アクティビティを紹介する。7月号特集「100周年記念アクティビティ」は、地区、複合地区レベルの事業を紹介することとし、各地区・複合地区に情報提供を求める。その他、8月号「シカゴ国際大会」、9月号「子どもの貧困」と取り上げる。8月号「シカゴ国際大会」は国際協会100周年の記念大会であることも踏まえ、取材のため編集スタッフ2人を派遣する。

5. ライオン誌デジタル化

- デジタル化アンケートの中間集計（1月4日現在／回答率13.1％／回答会員約1万人）が提出された。このうち、既に配信している電子版について、利用したことのある人は8.2％に止まり、電子版の存在自体を知らない会員が6割近くいた。また、印刷版の発行については、国際協会補助金と特別負担金の範囲内で発行出来る分がいい、という回答が7割を超えていた。今後、回答率の向上に努め、最終的にはアンケート締め切り後、3月開催の委員会で方向性を出すこととする。
- 前回会議で、委員会として、経費削減を図りながら年11回ないし12回の印刷版発行を維持する案がまとまり、それに基づいた予算シミュレーションと誌面編成案が提出された。最終的にはデジタル化アンケートの結果を待つが、印刷や発送など関連各社との交渉も並行して進め、次回会議で更に具体的なシミュレーションを検討する。
- 現行の本誌を、国際協会推奨のデジタル版共通プラットフォームに適応させるための横組みフォーマットが提出された。本部のスケジュール通り、2月から日本語版のデジタル化がスタートする場合、この横組みフォーマットで対応していく。

6. その他

- 事前資料として送付されたライオン誌サポーター・アンケートの内容を確認した。
- 第99回国際大会ホスト委員会から依頼があった、同大会記念誌発送のための全クラブ事務局住所と会員数のリスト提供を了承した。

閉会あいさつ 石井博之委員長

【次回以降委員会開催予定】

2月8日(水)	13:30～16:30	第7回会議	日本ライオンズ事務所
3月6日(木)	13:30～16:30	第8回会議	日本ライオンズ事務所
4月5日(水)	13:30～16:30	第9回会議	日本ライオンズ事務所

ライオン誌日本語版事務所
2016-2017 年度収支計算書

2016年11月

(収入の部)

科	目	予 算 額	当 月 執 行 額	累 計 額	残 高	
	項 目					
購	読 料 収 入	111,220,000	10,255,805	51,275,635	59,944,365	
	国際協会補助金	55,500,000	5,636,540	28,182,700	27,317,300	
	会 費	55,500,000	4,619,265	23,092,935	32,407,065	
	翻訳料補助金	220,000			220,000	
ラ	イオン誌送料	49,000,000	4,222,637	21,113,185	27,886,815	
広	告 料 収 入	2,500,000	331,776	2,159,568	340,432	
そ	の 他 収 入	2,550,000	108,956	1,950,297	599,703	
	頒布品収支差額	1,000,000	108,640	487,284	512,716	
	受 取 利 息	50,000	316	17,596	32,404	
	雑 収 入	1,500,000		1,445,417	54,583	
特	別 収 入	220,376,750	220,376,750	220,376,750		
	特別の会費	220,376,750	220,376,750	220,376,750		注1
合	計	385,646,750	235,295,924	295,749,643	89,897,107	

注1 「特別な会費」収入220,376,750円計上。2016年度末の正味財産分が0円になる。

2016年6月30日現在 正味財産	
基金	130,000,000
為替差損準備金	25,408,786
事務改善等積立金	17,247,601
資料整備準備金	11,672,112
繰越剰余金	36,048,251
合計	220,376,750

(支 出 の 部)

科	目	予 算 額	当 月 執 行 額	累 計 額	残 高	
	項 目					
直 接 出 版 費		106,640,000	9,530,002	45,515,532	61,124,468	
	印 刷 費	33,600,000	2,856,244	14,203,176	19,396,824	注1
	発 送 事 務 費	13,800,000	1,236,231	5,790,743	8,009,257	注2
	ライオン誌送料	49,000,000	4,288,406		49,000,000	注3
	旅 費 交 通 費	5,000,000	603,565	1,835,013	3,164,987	
	編 集 関 係 諸 費	235,000	27,836	136,568	98,432	
	原 稿 料 ・ 編 集 費	5,000,000	517,320	2,205,700	2,794,300	
	広 告 関 係 諸 費	5,000	400	2,772	2,228	
	そ の 他					
委 員 会 費		6,150,000	297,200	1,410,270	4,739,730	
	旅 費 交 通 費	5,000,000	297,200	1,294,000	3,706,000	
	会 議 費					
	統 合 関 連 費	1,000,000			1,000,000	
	雑 費	150,000		116,270	33,730	
資 料 整 備 費		5,700,000		6,139,800	△ 439,800	
事 務 費		51,180,000	3,910,354	19,778,275	31,401,725	
	人 件 費	30,000,000	2,498,169	12,490,845	17,509,155	
	福 利 厚 生 費	5,700,000	384,058	1,558,117	4,141,883	
	旅 費 交 通 費	1,000,000	103,568	518,468	481,532	
	通 信 費	1,500,000	39,306	528,074	971,926	
	事 務 用 品 費	800,000	10,010	253,585	546,415	
	図 書 費					
	備 品 ・ 消 耗 品 費	50,000	1,672	7,054	42,946	
	I T 関 連 費	2,400,000	181,656	983,880	1,416,120	
	支 払 手 数 料	80,000	7,938	37,098	42,902	
	保 守 ・ 修 繕 費					
	借 室 料	8,300,000	624,056	3,120,280	5,179,720	
	水 道 光 熱 料	400,000	31,301	134,464	265,536	
	租 税 公 課	200,000			200,000	
	減 価 償 却 費	250,000			250,000	
	雑 費	500,000	28,620	146,410	353,590	
	固 定 資 産 廃 棄 損					
(収 入) - (支 出)		215,976,750			215,976,750	
繰 越 収 支 差 額 金						
当 期 収 支 差 額 金			221,558,368	224,031,558	△ 224,031,558	注4
合 計		385,646,750	235,295,924	296,875,435	88,771,315	

注1 12月号95,800部発行。@27.61

注2 12月号発送手数 個人発送(2009クラブ・61,297冊)695,797円

クラブ発送(1082クラブ・32,650冊)324,000円

12月号掲載誌、有料誌、PR誌送料送料及び発送手数料他、134,354円

フィルム封筒_名称変更の為製版2点:82,080円

注3 11月号送料:個人発送@62×61,297人=3,800,414円、クラブ発送(1082件)487,992円

注4 特別な会費を除く収支差額。

11月計 ¥1,181,618

2016年度累計 ¥3,654,808